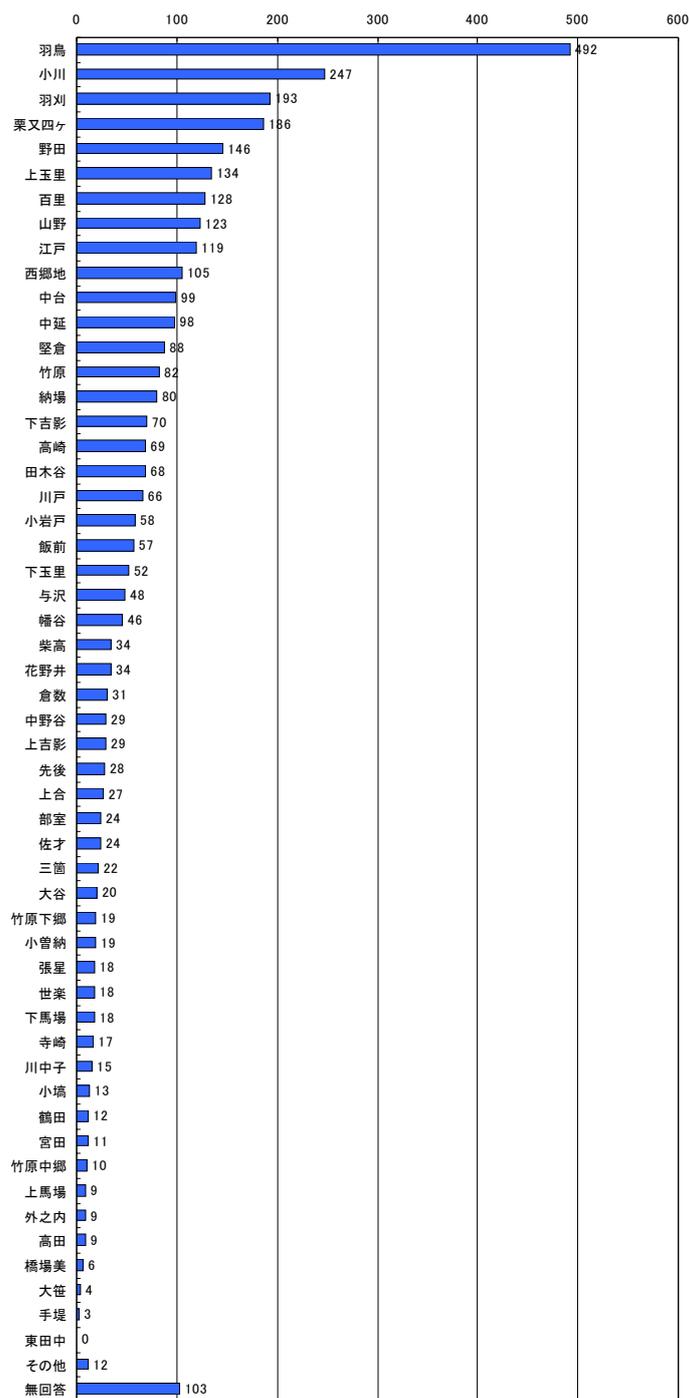


2 アンケート集計結果

2-1 世帯回答集計結果

2-1-1 現住所

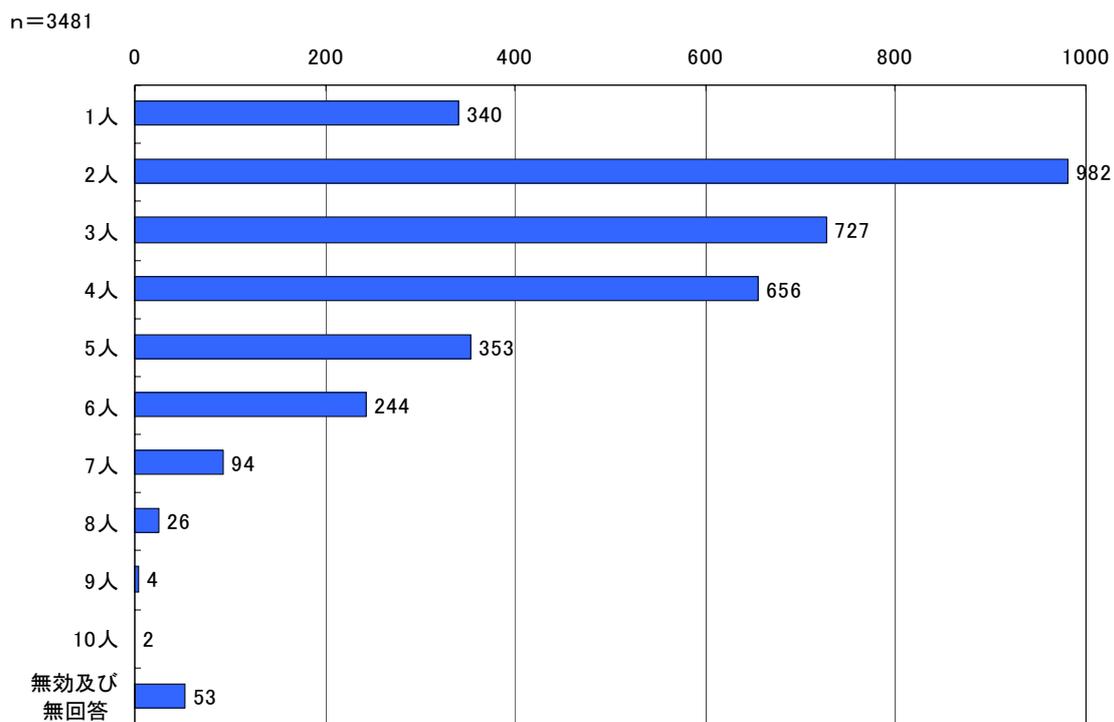
アンケート回収数のうち、最も多かった地区は「羽鳥」の 492 件であった。続いて「小川」、「羽刈」、「栗又四ヶ」の順となっている。



2-1-2 世帯構成

(1) 構成人数

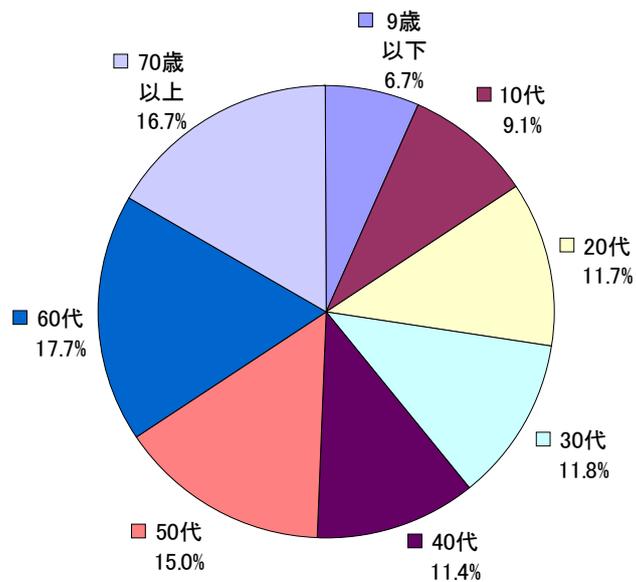
回答世帯の構成人数については、「2人」が最も多く982世帯であった。続いて「3人」、「4人」の順となっている。



(2) 年齢構成

回答数における年齢構成の割合は、「60代」が最も多く17.7%であった。続いて「70歳以上」で16.7%であり、60代と70歳以上をあわせると全体の約3割を占める結果となった。

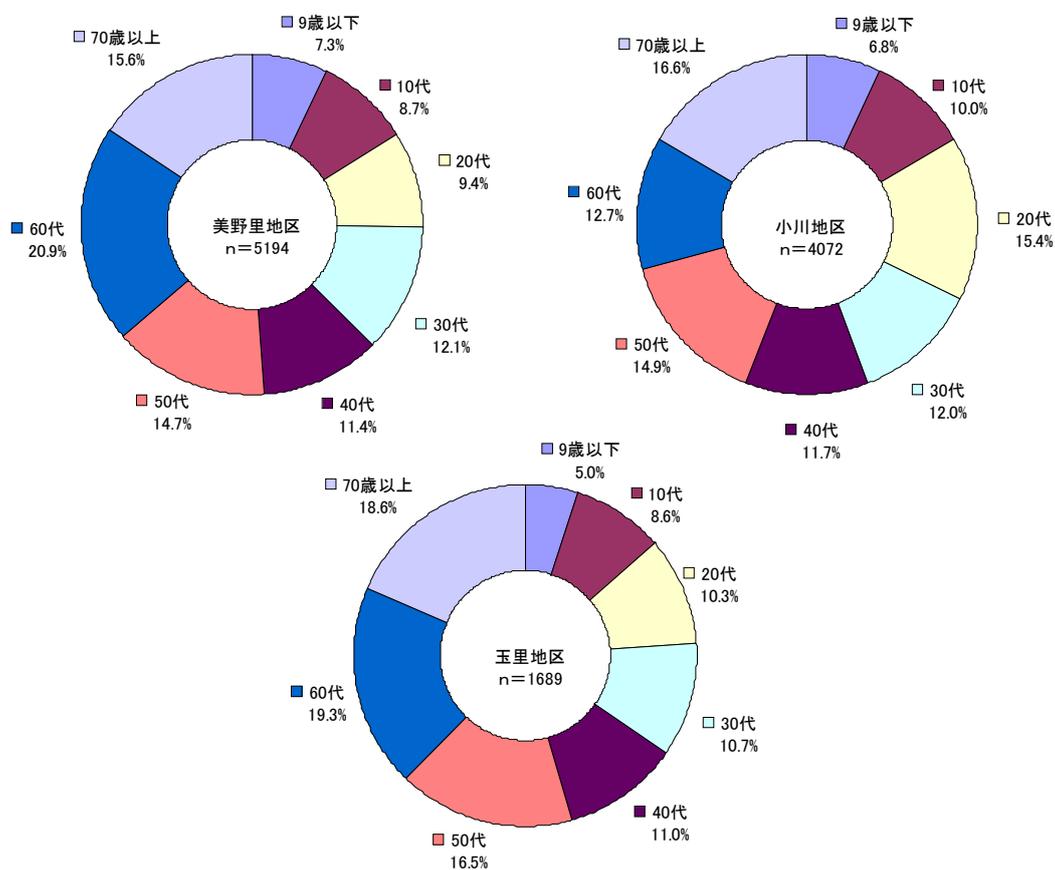
n=11260



9歳以下	750
10代	1,022
20代	1,314
30代	1,327
40代	1,281
50代	1,692
60代	1,998
70歳以上	1,876

① 地区別における年齢【クロス集計】

2-1-2(2)の回答数の年齢構成について地区別に集計を行った。3地区で特出した傾向を見ることはできなかった。結果は以下の図と表に示すとおりである。

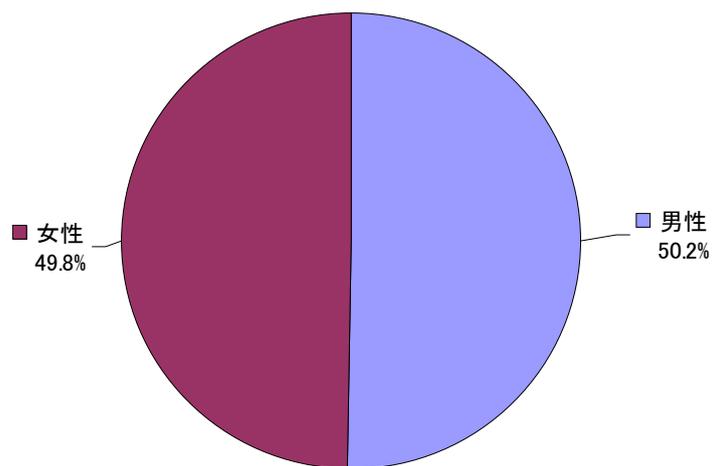


	美野里地区 n=5,194	小川地区 n=4,072	玉里地区 n=1,689
9歳以下	379	278	85
10代	454	406	146
20代	486	629	174
30代	628	488	180
40代	591	476	186
50代	764	605	278
60代	1,084	516	326
70歳以上	808	674	314

(3) 性別

回答数の年齢構成は以下の図と表に示すとおり、「男性」と「女性」の比率はほぼ半々であった。

n=10739

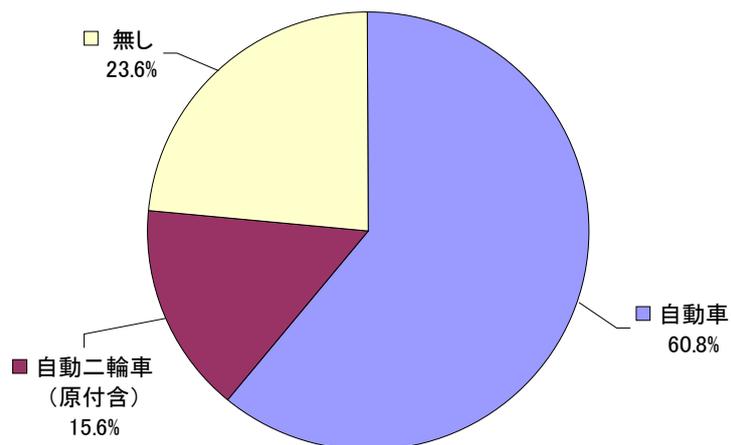


男性	5,392
女性	5,347

(4) 運転免許証の有無

運転免許証の有無については、「自動車」で 60.8%と最も多かった。「自動二輪車」を含めると全体の約8割を占める結果となった。

n=12856



自動車	7,816
自動二輪車(原付含)	2,001
無し	3,039

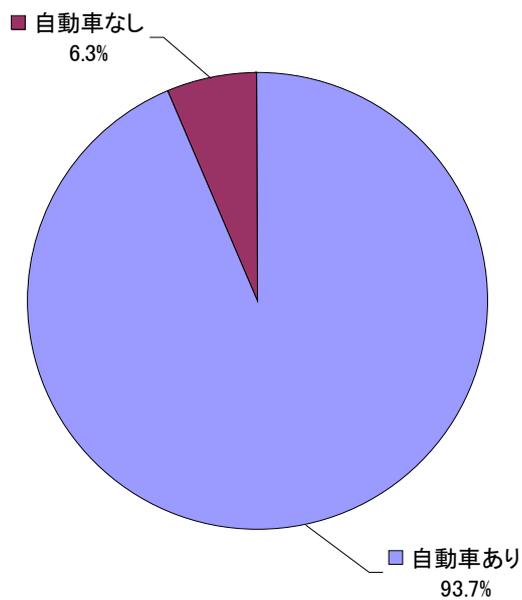
2-1-3 世帯あたりの車両台数

(1) 自動車保有世帯数

回答世帯のうち「自動車(軽自動車、乗用車、貨物自動車)」を所有している世帯は93.7%を占める結果となった。

本市は、自動車保有率の非常に高い地域である。

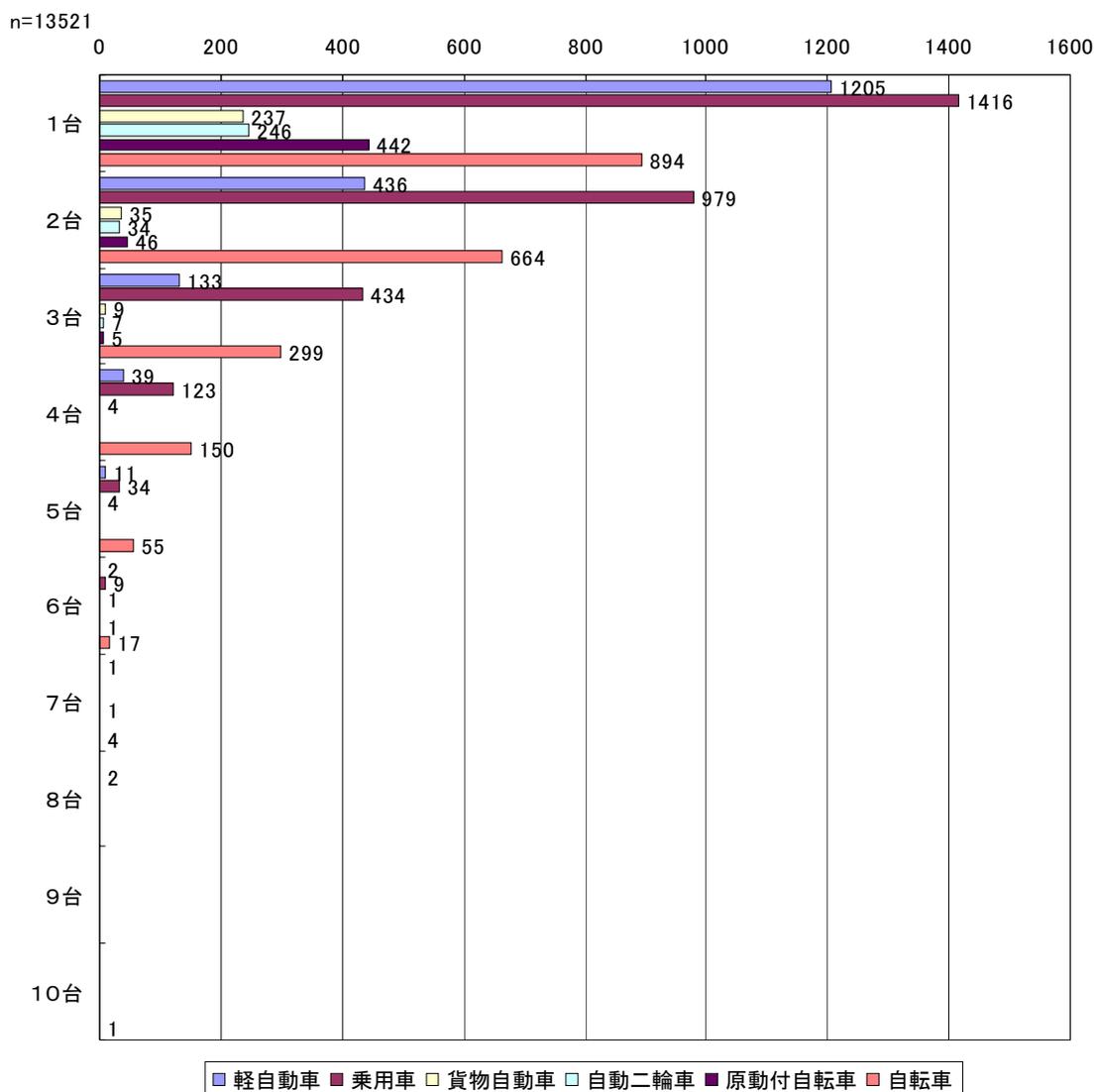
n=3481



自動車あり	3,261
自動車なし	220

(2) 車両ごとの保有台数

回収世帯における車両ごとの保有台数は以下の図と表に示すとおりである。

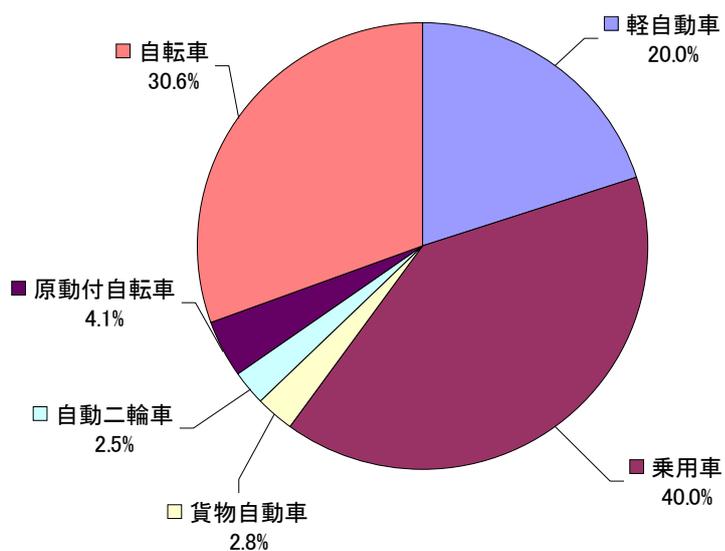


	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台
軽自動車	1,205	436	133	39	11	2	1	-	-	-
乗用車	1,416	979	434	123	34	9	-	2	-	-
貨物自動車	237	35	9	4	4	1	-	-	-	-
自動二輪車	246	34	7	-	-	-	1	-	-	-
原動付自転車	442	46	5	-	-	1	-	-	-	-
自転車	894	664	299	150	55	17	4	-	-	1

(3) 市内における車両割合

市内における車両の割合は、「乗用車」が最も多く 40.0%であった。続いて「自転車」で 30.6%となっている。また、軽自動車、乗用車、貨物自動車を合わせると全体の約 6割を占める結果となった。

n=13521



軽自動車	2,706
乗用車	5,408
貨物自動車	376
自動二輪車	342
原動付自転車	555
自転車	4,134